



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

令和元年 5月21日(火) 第 2883 回 例会 (本年度第33回)

インスピレーションになろう

創立
60
周年
2019年
4月20日(土)

6月11日(火)	クラブ協議会(5)
6月18日(火)	RI規定休会
6月25日(火)	本年度最終例会
7月2日(火)	新年度第1回例会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>



会長あいさつ

会長/武田 啓之



みなさんこんばんは。今日は会長幹事の欠席を受け、会長代理としてお話しさせていただきます。

東京尾浦会という大山出身で東京に住んでいる方々の会があり、19日(日)に東京へ行きました。毎年この時期に総会と懇親会が開催されます。大山の酒屋さんや私共も協賛して170名ほどが参加し盛大に行われました。

上京中東京東江戸川RCさんの例会にメイクアップしてきました。岡村会長もお元気で、ニコニコと迎えてくれました。先月の鶴岡RCの創立60周年記念式典・祝賀会参加の御礼を申し上げてきました。

今日はこれからIMということで、阿蘇さんからいろいろなお話があると思います。昔の話というのは今でも生かせるものがあると思いますので、勉強して頂きたいと思います。(菅原成規会長エレクト)

インフォーマルミーティング

阿蘇 司朗君



私は38年の皆出席を頂きましたが、入会40年になります。私が入った時は20周年の記念式典がありました。その頃いろんな先輩から教えられた事や当時勉強しろよと頂いた本などを集めて書いたものを担当の方にお渡ししてお話し頂くことになっています。

テーマは『ロータリーってなに?』の質問に答えられますか』です。藤川さんが講評する事になっていましたが、急な出張があり、講評は菅原次期会長にしていただこうと思います。

ロータリーというところは?

真島副委員長

ロータリークラブを一口で言えば奉仕活動を行う親睦団体ということです。一般市民の方は、まだロータリークラブを篤志家の寄付団体とか、自分達とはかけ離れた団体だと思っている方が少なくありません。

ロータリークラブは指導的立場にある方々が集い、世の中に役立つ事を考え、実行し、その輪を世界に広げる団体だと思います。それは同業者の集まりとか各種の組合活動とは全く違う自己啓発の場だと思います。ロータリアンに一番必要なものは人間性であり、肩書ではないということです。そして一業種一人という原則があります。

当クラブ2代目ガバナー石黒慶之助氏(現在RI理事石黒慶一氏の父)は「ロータリークラブは研修の場であり『人づくりの場』である」といわれました。「良質な専門職者との友情は我々の最も大切な宝物である」ともいっておられます。

クラブの委員会の中にSAAがあります。この委員会は例会の運営において最高の責任者であり、会長・幹事・役員といえども口を出すことは許されません。また、新入会員に関わる推薦者は以前2名でした。現在は1名でよいことになっているようですが、この推薦者の方は入会時より1年から2年の間、常に新入会員のそばにいてその育成のため共に行動していただきたいと思っています。

クラブ会員一人一人が業界の代表者であり、豊富な経験や知識を通して互いの親睦や敬愛の念を深め、研鑽と奉仕の心を高めながら価値ある奉仕の実践に繋げていくことがまさにロータリーの真髄だということを胸に日々活動していきたいものと思っています。

会員数	31名
出席	13名
出席率	44.83%
前々回確定出席率	90.32%

■ RI会長 バリー・ラシン

■ 地区ガバナー上林 直樹

- 会長/武田啓之 ■ 副会長/佐藤詩郎 ■ 幹事/阿部純次 ■ 会長エレクト/菅原成規
- 会報委員会/樋渡美智子・真島吉也・迎田 健・高橋弘美

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ロータリーの義務とは？

佐々木仁道委員

一つ目は、会費を納めること。

二つ目は、例会に出席すること。

三つ目は、「ロータリーの友」誌を購入し読むこと。



ロータリークラブに入ると確実に良識ある友人に恵まれます。多士済済いながらにしてその人格に触れることができます。このためにも、出席は重要な義務であると思います。

例会に出席する人が少ないと場合は価値ある会合とはならず、出席できない場合は必ず幹事か事務局へ連絡することが義務であり礼儀でもあります。

新入会員の方は推薦者の同伴でマイクアップにトライしましょう。スマイルボックス・ニコニコボックスは大阪ロータリークラブが発案したものです。慶事を報告したい時などに積極的にご協力ください。

出席率が向上するということは、クラブ自体、魅力あるものとして発展することでもあり、その結果会員の増強も容易なものになると思います。これらのことから欠席することはこれまで述べてきた理由から自身にとって大きな損失でもあるのです。

第二例会でロータリーの目的、第3例会でロータリアンの行動規範、第4例会では鶴岡市民憲章を唱和しています。そして四つのテストがあります。これらを大きな声で言ってみましょう。何となくロータリアンとしての自覚がでて来ますし、ロータリークラブは楽しいところだと思うようになります。

鶴岡RCの歴史と変遷・活動

小林健郎委員



当クラブは山形・山形西両クラブを親クラブとして昭和34年6月9日創立されました。初めは本町三丁目の料亭「ひさごや」が例会場でした。

この間、最も会員数が多かったのは1932年(平成4年)の91名です。早坂源四郎・石黒慶之助・藤川享胤・塙原初男4氏ガバナーを輩出しました。

周年行事と事業についてお話しします。10周年：記念誌の発行 鶴岡市に交通安全教育に関する教材・積載車を寄贈 20周年：記念誌の発行 鶴岡公園に「友愛の泉」という噴水施設を寄贈 30周年：敬天愛人の碑を建立寄贈 40周年：記念誌の発行 中央公民館に「向日葵」のブロンズ像寄贈 50周年：鶴岡市役所前に鶴岡市民憲章の碑寄贈 60周年：敬天愛人の碑の横に西郷隆盛翁のレリーフを寄贈。

その他湯田川の梅林公園、バラ公園、児童館、藤沢周平記念館前に植樹、教育110番の電話相談を二週間行ったり、市役所前の「友好の塔」、鶴岡公園大宝館前に三基の噴水の寄贈、致道館前には英文案内板や山添高校と提携して10年間職場体験学習をして頂いたり、バングラディッシュに学校建設のため資金協力をした会員もいました。海岸の清掃やボリオの大撲滅の為全国に「名」を表してくれた会員もあり鶴岡

ロータリークラブは全国に知れわたりました。

「ロータリーの友」誌の中から 金井昌弥委員



四月号に「奉仕」とは「されてうれしいことを人にすること」という言葉が載っていました。「ロータリーの友」誌には、毎号「ロータリーとは」のいろいろな記事が横書きでのっています。4月号の横書きに東京東江戸川ロータリークラブの嶋村氏「子供の命は地域で守る」という記事がのっています。5月号には、八戸東ロータリークラブの伝統は出席なくして親睦なしということ、23年間例会出席率100%という会員の結束力の必要性がのっており毎号に関心を持って熟読されますことをお願い申しあげまして情報委員会の最後の担当委員の役目を果たさせていただきます。

講評 菅原成規会長エレクト

ロータリー歴12年に満たない私が総評とはおこがましいのですが、お話しさせていただきます。

鶴岡南RCと合同で職業奉仕の研修会をした事はよく覚えています。また「例会に欠席することは自分の大切な成長を失うどころか、他の会員の成長する機会を奪うことになるので出席は必ずすること」と阿蘇さんが先輩から言われたと話していました。これからも先輩方のお話を聞きまして一生懸命勉強して、次の世代に繋げていきたいなと思いました。

阿蘇さんにはお忙しい中このような会を開いていただき本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

委員会報告

年間皆出席

38年間 阿蘇司朗君 13年間 越智茂昭君

12年間 阿部純次君

6年間 武田啓之君 西川富美子君

スマイル

阿蘇 司朗君 38年間皆出席をさせていただきました。これからも宜しくお願い致します。

佐々木仁道君 情報委員会で発表をさせて頂きました。ありがとうございました。

高橋 弘美君 大変勉強になりました。有難うございました。
菅原 成規君 阿蘇委員長、大変な時期にありがとうございました。

榎本久静子君 情報委員会の皆さんお疲れ様でした。委員会の

上野 欣一君 結束は素晴らしい、委員会の理想のカタチです。
樋渡美智子君 ロータリークラブについて勉強になりました。

金井 昌弥君 素晴らしいインフォーマルミーティングでした。資料としても本当に参考にできる会でした。
西川富美子君 「ロータリーの友」誌を継続して読んでいきたい

越智 茂昭君 というきっかけとなりました。
西川富美子君 インフォーマル、素晴らしい会でした。

真島 吉也君 皆出席のスマイル。入会13年ですが本日のインフォーマルミーティング大変勉強になりました。阿蘇委員長、委員の皆さんお疲れ様でした。

阿蘇さん一年間お休みになられるとのことで頑張ってください。